

遠赤外線ストーブ

ストロングヒート HIE3147

取扱説明書

ご購入あげいただき、ありがとうございます
この「取扱説明書」には、本機を安全にご使用いただくための、必要事項が記載されております。ご使用前に必ずお読みください。また、この「取扱説明書」を、必ずお手元に保管し、ご活用ください。



安全にご使用いただくために

本機には、安全に使用していただくために次のようなシンボルマークを使用しています。



警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または負傷を負う危険の状態が生じることが想定される場合



注意

取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

警告

●正しい電源コンセントを使用する

本機に付属の電源プラグは、三相 200V 接地 3P 20A 用です。適合するコンセントをご使用ください。コンセントの電流容量が満たないと、火災・感電・故障の原因になります。



●アースを必ず取付ける

守らないと、漏電・感電の原因になります。



●電源プラグは根本まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、火災・感電・故障の原因になります。



●濡れた手で電源プラグの抜き差しをしたり本体に触れたりしない

感電の原因になります。



●電源プラグの埃などは定期的に取り除く

電源プラグに埃などがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災・感電の原因になります。



●カーテンなど燃えやすい物の近くで使用しない

火災の原因になります。



●分解・改造をしない

火災・感電・火傷の原因になります。



●スプレー缶や密閉容器を本体の近くに置かない

熱でスプレー缶や密閉容器の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。



●ガードネットをはずした状態で使用しない

火災・感電・火傷の原因になります。



警告

●電源電線、電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたまま使用しない。傷んだまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。



●ストーブに衣類やタオル・洗濯物などを干さない

火災の原因になります。



●爆発性ガス・可燃性ガス雰囲気中では絶対に使用しない

火災・爆発事故の原因になります。絶対使用しないでください。



●ガードや本体の穴・すき間に、針金などの金属や異物を入れない

感電・故障・火傷の原因になります。



注意

●使用初期段階には十分換気を行う

使用初期段階には揮発性有機化合物およびカルボニル化合物が最も放散する恐れがあります。使用開始時には十分換気を行ってください。



●電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く

電線を引っ張ると電線が破損し、火災・感電・故障の原因になります。



●使用中はキャスターのストッパーをロックする

守らないと火傷の原因になります。



●水などの液体をかけない

感電・故障の原因になります。



●使用中や使用直後に、本体に素手で触れない

火傷の原因になります。



●次のような場所では使用しない 火災・故障の原因になります

- ・腐食性ガス雰囲気中
- ・屋外または風雨のかかる場所
- ・だれもない場所
- ・振動のある場所
- ・傾斜した場所
- ・粉塵の多い場所



●採暖以外の目的で使用しない

火災・事故・故障の原因になります。



●ストーブが転倒した場合はすぐ電源を遮断し、本体を起こす

転倒時はヒーターの通電がOFFになりますが、ヒーター自体の温度はすぐに下がらないため、転倒した状態のまま放置すると、火災の原因になります。



●移動は電源プラグを抜いてから行う

守らないと、感電・故障の原因になります。



●角度調節は電源プラグを抜いて冷めた状態で行う

守らないと火傷の原因になります。



●使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く

抜かないと、絶縁劣化による感電や火災の原因になります。



●電源電線は必ず発熱面の後方に配置する

前方に配置すると加熱され、火災・故障の原因になります。



●振動のある場所では使用しない

転倒スイッチが誤作動し、ヒーターへの通電が遮断される原因になります。



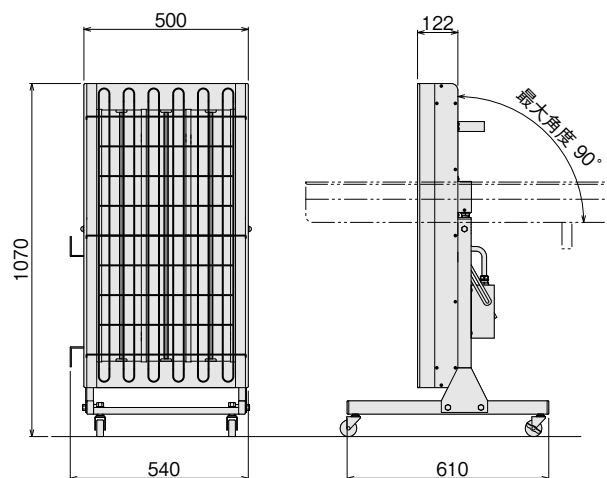
●使用中は可燃物を 2 m以内に置かない


樹脂など高分子材料でできたものは、遠赤外線の吸収率が高いので、高温になり破損する恐れがあります。



1 主な仕様

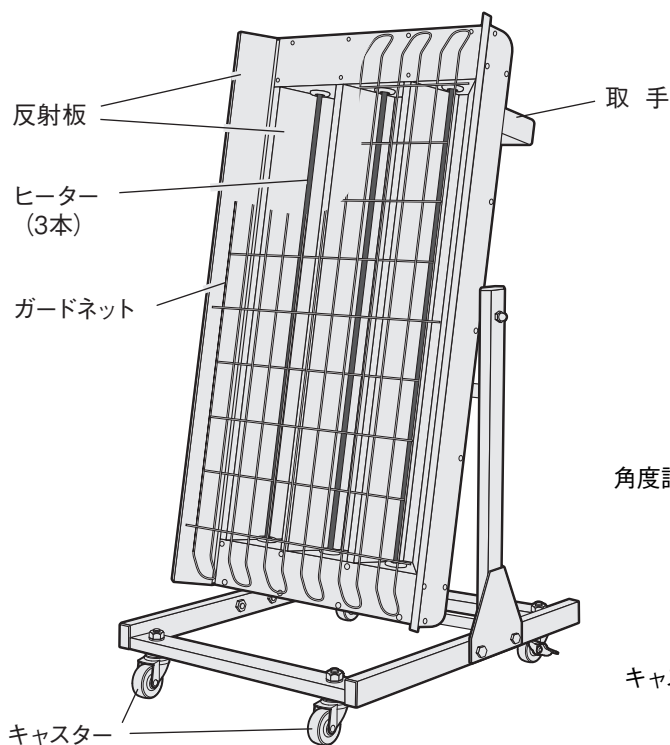
型番	HIE3147
電源	三相 200V
定格消費電力	4.6kW 弱:2.3kW / 強:4.6kW 切替式 (2.3kW 使用時は単相200V)
電源電線	4芯 2.0mm ² キャブタイヤケーブル 5m [接地 3P20A 差込プラグ付き (JIS C 8303)]
安全装置	ブレーカー付き (20A) 転倒スイッチ付き (転倒時ヒーター OFF)
可変角度	垂直状態から仰角 90度の範囲で任意の位置に固定できます
停止タイマー	設定範囲: 0.5 ~ 8 時間 0.5 時間毎の設定ができます 出荷時は 0.5 時間に設定されています
移動	キャスター付き
付属部品	キャスター取付部品 1個、 ボルト、ナット、ワッシャ 各 4個
質量	約 23kg



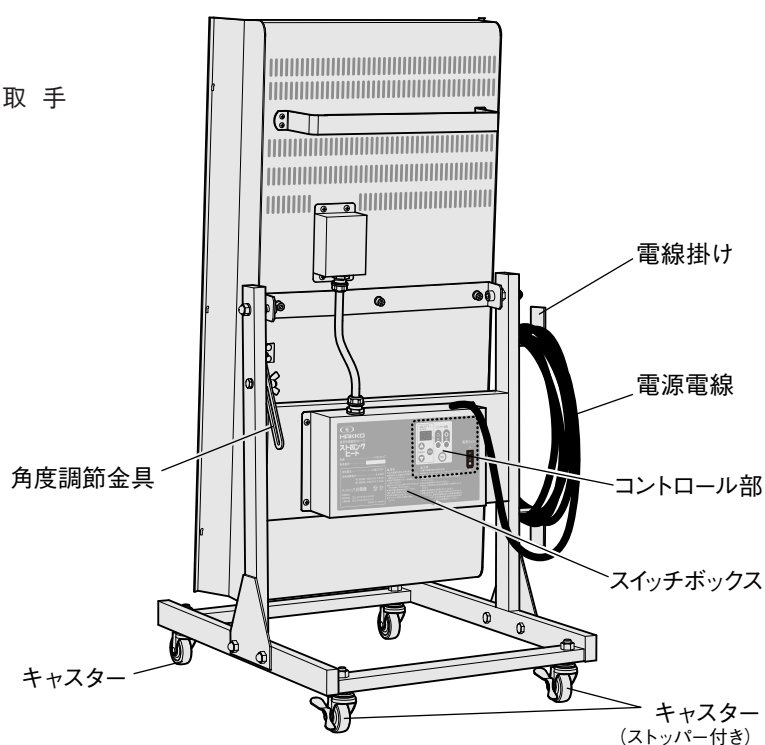
差込プラグ形状 

2 各部の名前

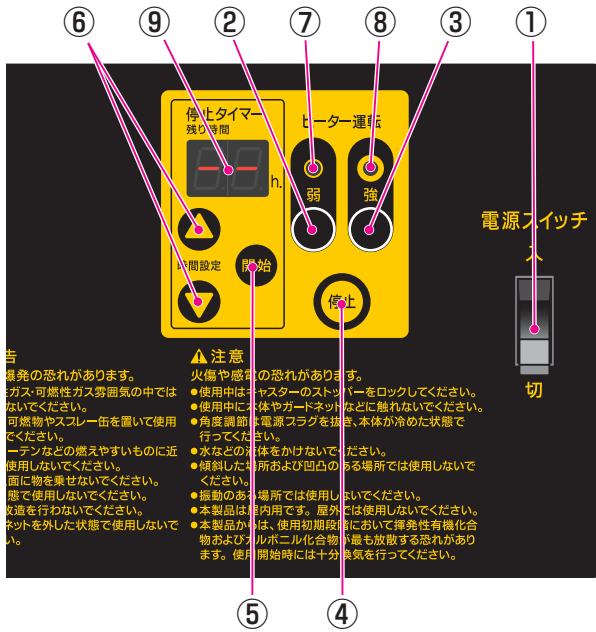
正面



背面



スイッチボックス コントロール部



① 電源スイッチ	
② [弱] 運転キー	[弱] でヒーター運転を行います
③ [強] 運転キー	[強] でヒーター運転を行います
④ 停止キー	ヒーター運転を停止します
⑤ タイマーキー	停止タイマーを動作させます
⑥ ▲▼ キー	停止タイマーの設定時間を変更します
⑦ [弱] 通電ランプ	[弱] 運転時に点灯します
⑧ [強] 通電ランプ	[強] 運転時に点灯します
⑨ ディスプレイ	停止タイマーの設定時間や残り時間、エラーコードなどを表示します

3 ご使用前の準備

ご使用前に必ず脚部を本体に取り付けてください

【組立】

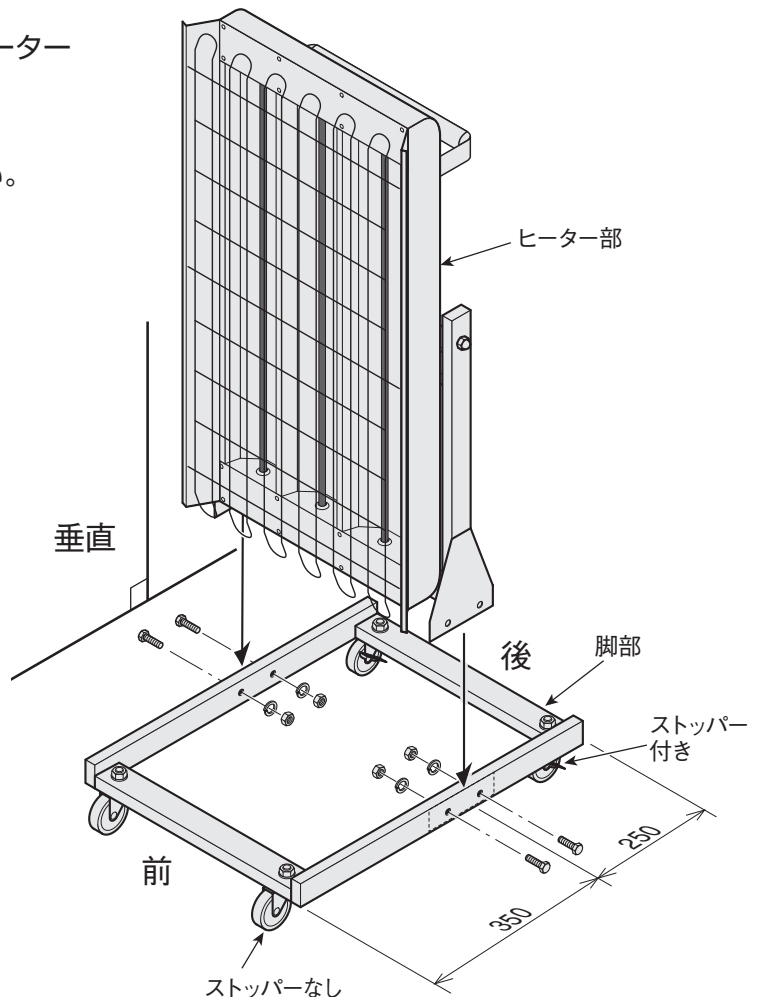
- 脚部を平らなところに置き、図のようにヒーター部を脚部に載せる。
 - 脚部の前後にご注意下さい。
 - 本体が垂直になるようにセットしてください。
- 付属のボルトとナットで固定する。
 - 四カ所、確実に固定してください。

⚠ 組立時のご注意

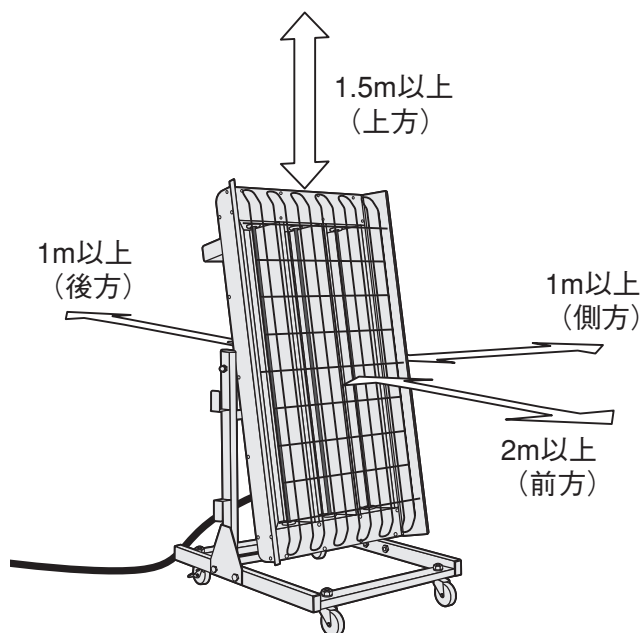
- 組立を行う際は、キャスターのストッパーをロックして行ってください。
- 組立が完了するまでは、電源を接続しないでください。火傷・故障の原因になります。
- 取付け方向を正しくセットしてください。反対に取り付けると、バランスが悪くなり、転倒する恐れがあります。

⚠ 電源について

- このストーブの定格電源は三相 200V です。差込プラグは、接地 3P20A の JIS 規格品 (パナソニック製 WF5420) が取付けられています。必ずアースを接続してください。



4 使用方法



- ① キャスターのストッパーをロックする。
- ② ヒーターの角度を調節し、固定する。
- ③ 電源用コンセントに電源プラグを接続する。
- ④ 本体裏面の電源スイッチを「入」にする。
- ⑤ ヒーター運転キーを押す。
 - ・ [弱] …2.3kW (左右2本のヒーターが通電)
 - ・ [強] …4.6kW (3本のヒーターが通電)
- ⑥ 停止キーを押すとヒーター通電が OFF になります。
- ⑦ 使い終わったら電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く。

安全上必ず次のようなところで
ご使用ください。

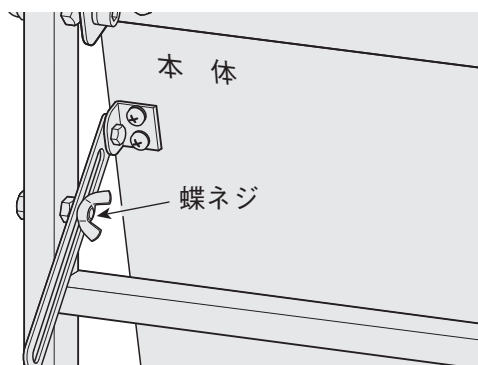
燃えやすい物から

前 方 ……	2 m 以上
上 方 ……	1.5 m 以上
後 方 ……	1 m 以上
側 方 ……	1 m 以上

離れたところ

上方から落下物の恐れのないところ

角度調節の仕方



- ① 取手を握り、しっかり押さえながら、角度調節金具に付いている「蝶ねじ」を緩めます。
- ② 任意の角度に調節して「蝶ねじ」をしっかりと締め付けてください。本体の調節角度は0度(垂直)～90度(水平)です。

⚠ 注意

角度調節時には必ず取手をしっかりと押さえてください。ストーブが上向き状態で蝶ねじを緩めると、本体が自重で下がって来ます。挟まれ、故障の原因になります。

⚠ 警告

- 電源用コンセントは、定格 250V 20A の接地 3P コンセント (JIS C 8303) を使用してください。
- ガードネットが無い状態でのご使用は、危険ですから絶対にお止めください。火傷・火災の原因になります。

⚠ 注意

- 発熱面を加熱物に接近させて使用する時は、加熱物の温度上昇に充分注意してください。本ストーブには過昇防止機構はありません。
- 電源電線は必ず発熱面の後方に配置してください。発熱面前方(前方の床面を含む)に配置すると、加熱され、火災・故障の原因になります。

5 停止タイマー機能の使用法

- ヒーター運転がONの状態ではタイマーキーを押すと、停止タイマーのカウントが開始され、設定した時間が経過するとヒーター運転がOFFになります。
- 停止タイマーのカウント中に停止キーを押すと、ヒーター運転と停止タイマーが停止します。この時、停止タイマーのカウントはリセットされます。
- 停止タイマーのカウント中にタイマーキーを2秒長押しすると、ヒーター運転は継続し、停止タイマーのみ停止します。この時、停止タイマーのカウントはリセットされます。
- 停止タイマーの時間設定範囲は、0.5～8時間(0.5時間毎)です。出荷時は、0.5時間に設定されています。



停止タイマーの時間設定

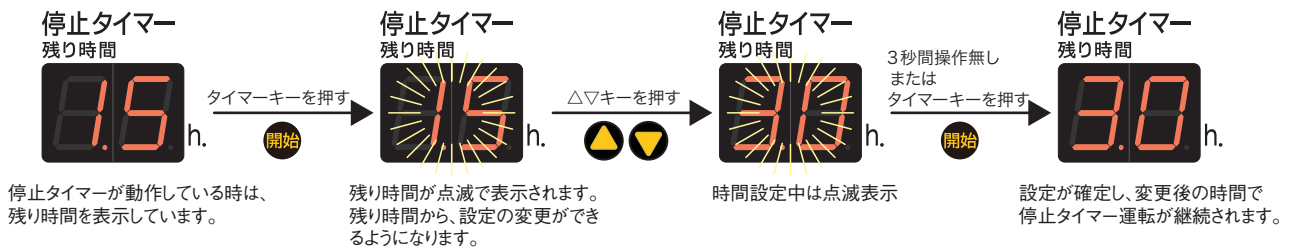
○停止タイマーがカウントしていない場合

- △▽キーを押すと、ディスプレイに設定時間が点滅表示され、時間設定が可能になります。
- 3秒間操作無しまたはタイマーキーを押すと、設定した時間が1秒間点灯表示し、時間設定が確定されます。



○停止タイマーがカウント中の場合

- タイマーキーを押すと、残り時間が点滅表示され、△▽キーにて時間設定が可能になります。
- 3秒間操作無しまたはタイマーキーを押すと、確定した時間から停止タイマーが動作します。
- 残り時間が点滅表示の状態から、設定を変更せずに確定操作を行った場合は、残り時間から停止タイマーが継続動作します。



エラー表示

- エラーが発生した場合は、ヒーター運転および停止タイマーが停止し、全てのキー操作が不可となります。

ディスプレイ	エラー表示	原因	処置
停止タイマー 残り時間 	メモリエラー	操作基板の故障	操作基板の修理
停止タイマー 残り時間 	転倒異常	転倒検知センサーが検知した	製品を正しく設置し、電源再投入

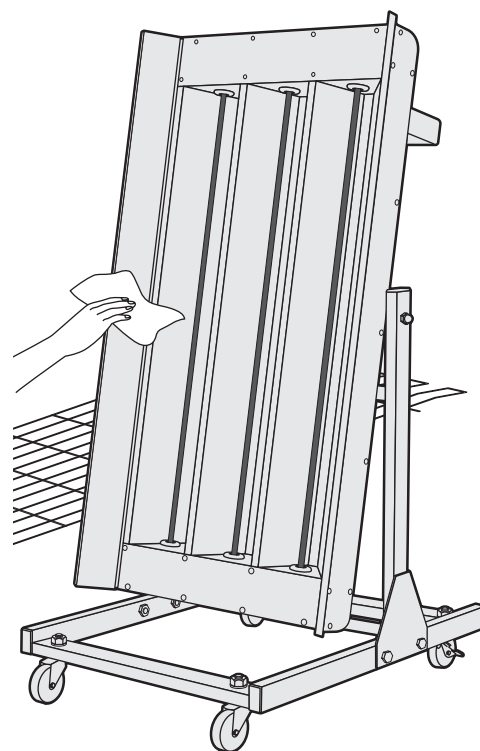
6 お手入れの仕方

⚠ 注意

- 電源プラグを抜き、本体が冷めてからお手入れをしてください。
- ベンジン・シンナーなどは使わないでください。変色や故障の原因になります。
- お手入れ後は充分乾燥させてからご使用ください。



- ① ガードネットをはずす
 - ・ ガードネットを持って上に持ち上げると、左右 3箇所のフックがはずれます。
- ② 汚れを拭き取る
 - ・ 台所用洗剤（中性）を薄めて、タオルなどを浸してしぼり、汚れをふき取ってください。（化学ぞうきんをご使用の場合は、化学ぞうきんの注意書に従ってください。）
 - ・ 冷却穴やスキマに付いたホコリは掃除機で取り除いてください。
- ③ ガードネットを取付ける
 - ・ 乾燥させたあと、ガードネットを取付けます。



7 使用上のご注意

- 樹脂など高分子材料でできたものは、遠赤外線吸収率が高く温度上昇が早いので、「遠赤外線ストーブ」から 2m 以上離してください。
- 過昇防止などの安全装置は付いておりませんので、無人の場所では使用しないでください。
- 爆発性ガス・可燃性ガス雰囲気内では、絶対に使用しないでください。火災・爆発事故の原因になります。
- 屋外や、水のかかる場所、粉塵の多い場所では使用しないでください。
- 使用中のストーブは高温になります、素手では触らないでください。火傷の恐れがあります。
- ストーブを移動するときは、必ず電源プラグを抜いて、本体が冷めた状態でキャスターのストッパーを解除し、上部の取手を持って行ってください。
- ストーブが転倒した場合は、すぐに電源を遮断し、本体を起こしてください。転倒時はヒーターの通電が OFF になりますが、ヒーター自体の温度はすぐには下がらないため、転倒した状態のまま放置すると、火災の原因になります。
- 本体表示および本書に記載の注意事項を守って、正しくご使用ください。

アフターサービス

●ご不明の点がございましたら

ご使用にあたってご不明な点や、使用中にお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店またはお近くの(株)八光電機 支店・営業所・販売会社までご連絡ください。

株式会社 八光電機 支店・営業所・販売会社一覧

○株式会社 八光電機 営業本部

本部・東京支店	〒153-0051 東京都目黒区上目黒 1-7-9	TEL (03)3464-8500 FAX (03)3464-8539
仙台支店	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 3-10-7 サンライン第66ビル1階	TEL (022)257-8501 FAX (022)257-8505
宇都宮支店	〒320-0065 宇都宮市駒生町 1359-42	TEL (028)652-8500 FAX (028)652-5155
大宮支店	〒331-0804 さいたま市北区土呂町 2-10-15 深澤ビル1階	TEL (048)667-8500 FAX (048)667-0008
大阪支店	〒553-0003 大阪市福島区福島 8-16-20 MSビル	TEL (06)6453-9101 FAX (06)6453-5650
福岡支店	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-7-28 アバンダント94 1階	TEL (092)411-4045 FAX (092)409-1662
札幌営業所	〒060-0042 札幌市中央区大通西 13-4-104 北晴大通ビル 402	TEL (011)252-7607 FAX (011)252-7639
京都営業所	〒601-8313 京都市南区吉祥院中島町 2-2 新栄ビル 3階	TEL (075)682-8501 FAX (075)682-8504

○岡山八光商事株式会社

本社	〒700-0926 岡山市北区西古松西町 5-6 岡山新都市ビル 404	TEL (086)243-3985 FAX (086)243-8514
松山営業所	〒790-0003 松山市三番町 7-13-13 ミツネビル	TEL (089)935-8517 FAX (089)935-8507

○長野八光商事株式会社

本社	〒389-0804 長野県千曲市大字戸倉 1693	TEL (026)276-3083 FAX (026)276-5163
金沢営業所	〒920-0024 金沢市西念 3-2-1 金沢篠田ビル	TEL (076)225-8560 FAX (076)225-8573

○名古屋八光商事株式会社

本社	〒464-0858 名古屋市千種区千種 1-15-1 ルミナスセンタービル 2階	TEL (052)732-8502 FAX (052)732-8505
静岡営業所	〒422-8064 静岡市駿河区新川 2-1-40	TEL (054)282-4185 FAX (054)282-1500

○八光電熱器件(上海)有限公司 www.hakko-china.com

上海総公司	201600 上海市松江区俞塘路 512号 3幢 2楼 (天威工業城)	TEL (86)21-57743121 FAX (86)21-57741700
広州分公司	510620 広東省広州市天河区体育東路 122号 羊城国際商貿中心 西棟 25階 A01室	TEL (86)20-28818681

○HAKKO (THAILAND) CO., LTD. heater.hakkothailand.com

9/41 Moo 5, Paholyotin Road, Klong 1, Klong Luang, Patumthani, 12120, Thailand	TEL (66)2-902-2512 FAX (66)2-516-2155
--	---------------------------------------

○株式会社 八光電機 生産本部

本社工場	〒389-0806 長野県千曲市大字磯部 1486
ヤシロ工場	〒387-0007 長野県千曲市大字屋代 1221-1